

平成26年における熱中症に関する農林水産省の取組

平成26年11月21日
第1回熱中症関係省庁連絡会議幹事会

農林水産省では、熱中症対策について7月の熱中症予防強化月間にあわせて以下の取組を行った。

- ①農作業中の熱中症予防のための留意点について、都道府県および関係約200団体へ通知を発出し、農業者等に対する徹底指導及び周知依頼を行った。(別紙1)
- ②農作業時における熱中症の注意喚起のため、「熱中症予防声掛けプロジェクト」と連携し作成したポスター約35,000枚をJAや農業機械の販売店、行政機関等に配布するとともに、チェックシートを作成し、農林水産省のホームページに掲載した。(別紙2)
- ③農林水産省の職員も屋外の現場作業等で熱中症になる危険性があることから、本省職員に対しても熱中症への注意を促した。

(別紙1)

26生産第901号

平成26年6月27日

各農政局生産部長 殿
北海道農政事務所農政推進部長 殿
内閣府沖縄総合事務局農林水産部長 殿
関係団体の長 殿

農林水産省生産局農産部技術普及課長

夏季の熱中症対策について

夏季の熱中症事故は毎年発生しており、特に気温の高い7月、8月に多く発生しています。農作業中に熱中症による死亡した者の数は、平成23年、24年ともに21人と高水準で推移しており、熱中症対策が非常に重要となっているところです。

暑熱環境下での作業の留意点については、「農作業安全のための指針（平成14年3月29日付け13生産第10312号農林水産省生産局長通知）」においてとりまとめているところですが、熱中症の発生が急増する時期を迎えるにあたり、別紙により貴職より貴関係者に対し周知いただきますようお願いいたします。

夏季の熱中症対策について

夏場等の暑熱環境下での作業は、熱中症を生じるおそれがあるので、次の事項に注意して下さい。熱中症の予防は、水分をとることと、体温の上昇を抑えることが基本です。高齢の方は、特に注意をするようにして下さい。

- 1 日中の気温の高い時間帯を外して作業を行って下さい。
- 2 休憩をこまめにとり、作業時間を短くする等作業時間の工夫を行って下さい。
10時と15時の休憩だけでなく、暑いときにはこまめに休憩をとることが必要です。
- 3 のどの渇きを感じる前に、水分をこまめに摂取し、汗で失われた水分を十分に補給して下さい。
- 4 ハウス等の施設内では、気温や湿度が著しく高くなりやすいので、特に気を付けて下さい。
- 5 帽子の着用や、汗を発散しやすい服装をして下さい。吸汗・速乾素材の衣服や、換気可能な衣服（ファンが付いているものもあります）の利用も検討して下さい。作業着が長袖の場合が多いですが、休憩時には脱ぐことも効果があります。
- 6 作業場所には、日よけを設ける等、できるだけ日陰で作業をするようにして下さい。
- 7 屋内では遮光や断熱材の施工等により、作業施設内の温度が著しく上がらないようにするとともに、風通しをよくし、室内の換気に努めて下さい。
- 8 作業施設内に熱源がある場合には、熱源と作業者との間隔を空けるか断熱材で隔離し、加熱された空気は屋外に排気するようにして下さい。
- 9 台風等の発生や、作物の生育状態によって、暑いときでも作業を進めなければいけないことがあります。そのような場合には、特に体調の変化等に気をつけて下さい。
- 10 万が一に備える観点からも、携帯電話を必ず身につけておくようにして下さい。また、緊急連絡先も登録しておいて下さい。

農作業時の熱中症予防チェックシート

✓ 農作業前にチェック!

チェックしてくま!



天気や気温を確認しましたか?

出かける前にならず天気予報を確認しましょう。
急に暑くなる日は熱中症の危険が高くなります。
梅雨明け直後は要警戒です。風が弱い日や蒸し暑い日も要注意です。

体調は万全ですか?

体調不良（二日酔い・寝不足・風邪気味）の時は熱中症の危険度が増します。

朝ごはんは食べましたか?

朝食で取るべき水分と栄養分をきちんと取りましょう。

涼しい服装を選んでいますか?

服装は、日差しを遮り、汗を逃がしやすいものを着ましょう。
吸汗・速乾性に優れた素材の服がオススメです。
つばの広い帽子をかぶり、直射日光を遮りましょう。

飲み物は持ちましたか?

水分補給をこまめにしましょう。
特に高齢者は水分不足や暑さを感じにくくなっているため、
喉が渇く前に積極的に給水しましょう。大量に汗をかく場合は、塩分も補いましょう。

✓ 農作業時にチェック!

二人以上での作業ですか?

一人で作業中に熱中症になると、助けを呼べず重症化する恐れがあります。
できる限り二人以上で作業をし、体調不良時は我慢せず不調を伝えましょう。

作業場所は熱がこもりませんか?

ハウスや畜舎などでの作業は、風通しをよくしましょう。
室内の換気をして、熱がこもらないようにしましょう。

作業計画に無理はありませんか?

涼しい時間帯に作業をしましょう。もし暑い時間帯に作業するときは、
休憩をこまめに、作業時間を短くなどの工夫を。

緊急連絡先を知っていますか?

いざというときのため、緊急連絡先を持ち歩きましょう。
具合が悪くなったら無理せず、医療機関にかかりましょう。

農作業時の熱中症に注意!!!

天気予報と 体調をチェック

- ・急に暑くなる日は
要注意です。
- ・体調不良時は、無理を
しないように。

涼しい服装 安全な作業環境

- ・帽子で日差しを遮り、
汗を逃がしやすい服装で。
- ・作業はできる限り二人
以上で。暑いハウスの中
は風通し良く。

こまめな水分補給 こまめな休憩

- ・喉が渇く前に、こまめに
水分をとりましょう。
- ・こまめに涼しい場所
で休息しましょう。

高齢者は要注意!

高齢者は若者に比べると、暑さや
喉の渇きを感じにくくなっています。
周囲の人も積極的に声をかけましょう。



熱中症になってしまったら



涼しい場所に
避難させる



衣服を脱がせ、
身体を冷やす



水分を補給する



自力で水を飲めない、
意識が無い場合は、
直ちに救急車を
要請しましょう。



農作業後は涼しい場所に集まろう。

クールシェア!

クールシェアとは、ひとり1台のエアコン使用をやめ、
涼しい場所に集まることです。

COOL
SHARE

熱中症予防強化月間!!

無理せず
熱中症対策
しよう!!



環境省 × ひと涼みしよう
熱中症予防声かけプロジェクト

ひと涼み

検索



農林水産省

農林水産省は熱中症予防声かけプロジェクトに参加しています。



農林水産省は農作業中の事故防止に取り組んでいます!

農水省 農作業安全

検索

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen